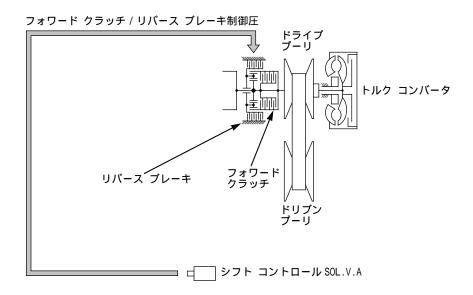
# DTC P0751: シフト コントロール SOL. V.A OFF 固着 (CVT システム)

## 検知原理解説



01\_P0751P\_SZYYB10

シフト コントロール SOL. V. の組合せによる各クラッチの作動

ロック アップ クラッチ	フォワード クラッチ	シフト コントロール SOL.V.A	シフト コントロール SOL.V.B
OFF	ライン圧固定	OFF	0FF
OFF	ON	ON	OFF
ON	ライン圧固定	OFF	ON
ON	減速圧固定	ON	ON

シフト コントロール SOL.V. は、ON/OFF によりドレーン回路の遮断 / 開放を制御する。各クラッチの油圧を供給 / 排出する油路は、関連するシフト コントロール SOL.V. の ON/OFF の組合わせで切換えられる。 ロック アップ クラッチが ON 固着していない状態で、インギヤ (駆動力伝達状態)操作開始からインギヤ完了までの時間が短い場合、PGM-FI ECU はシフト コントロール SOL.V.A の OFF 固着と判定し、DTC をストアする。

## 検知頻度・検知順序・検知所要時間・検知手法種別・OBD ステータス

検知頻度	常時
(当該 DTC の)検知順序	なし
検知所要時間	再現テスト手法による
検知手法種別	2D/C(2 連続検知手法 )、PGM-FI 警告灯: 消灯、D 表示灯: 点滅
OBD ステータス	正常判定、故障判定、未完了

D/C: Drive Cycle(ドライブ サイクル)

## 検知実行条件

条件項目	下限	上限
エンジン回転数 [エンジン回転数]	500rpm	
車速[車速]**		3km/h
アクセル ペダル ポジション		40 ° ° 0.7 ° ° °
セレクト レバーのポジション	D、L、R	
当該 DTC の検知禁止要求を行う DTC	P0122、P0123、P0222、P0223、P0335、F0706、P0716、P0717、P0746、P0752、F0962、P0963、P0966、P0967、P0970、F1658、P1659、P1683、P1684、P1600、F2123、P2127、P2128、P2135、P2138、F2138、F2135、P2138、F2128、P2135、P2138、F2128、P2135、P2138、F2128、P2135、P2138、F2128、P2138、F2138 F2138 F2188	P0756 \ P0757 \ P0780 \ P0796 \ P0797 \ P0971 \ P0973 \ P0974 \ P0976 \ P0977 \ P1898 \ P1899 \ P2101 \ P2118 \ P2122 \

\*:症状1 \*\*: 症状 2

[ ]: HDS パラメータ

## 故障判定基準

症状1かつ症状2が発生した場合。

症状	車両の状態	PGM-FI ECUの検出する情報
1	走行	目標 ETR が 80% 未満で実際の ETR が 101% 未満、もしくは 130% 超過が 1 秒 間以上継続
2	停止	N D もしくは N R ポジションへの インギヤ操作開始からインギヤ完了ま で 0.4 秒間未満

ETR: トルク コンバータ スリップ率

## 推定故障部位

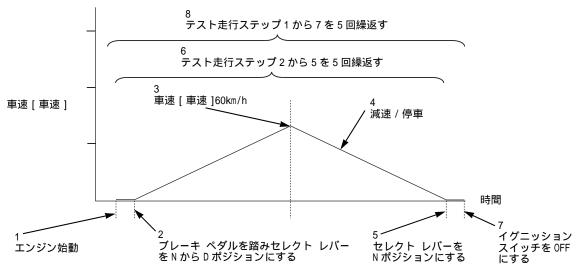
シフト コントロール SOL. V.A の OFF 固着

### 再現テスト手法

#### HDS を使用する方法

なし。

#### 実際の代表的テスト走行による方法



01\_P0751D\_SZWA00

- 1. エンジンを始動する。
- 2. ブレーキ ペダルを踏みセレクト レバーを N から D ポジションにする。
- 3. 車速 [ 車速 ] が 60km/h になるまで走行する。
- 4. 減速 / 停車する。
- 5. セレクト レバーを N ポジションにする。
- 6. テスト走行ステップ2から5を5回繰返す。
- 7. イグニッション スイッチを OFF にする。
- 8. テスト走行ステップ1から7を5回繰返す。
- ・テスト走行を行う際は、法令遵守の上、マナーを守り周囲の状況に即した運転をすること。

### DTC のストアとクリア

#### DTC のストア

車両が故障と判定した場合、PGM-FI ECU メモリにテンポラリ DTC がストアされる。次回の D/C において同一の故障が検知 (2 連続検知 ) されると PGM-FI 警告灯が点灯することなく、D 表示灯が点滅し、DTC およびフリーズ データがストアされる。

#### DTC のクリア

スキャン ツール (HDS を含む) のクリア コマンドの使用、もしくはバッテリ端子の取外しにより D 表示灯、テンポラリDTC、DTC およびフリーズ データがクリアされる。